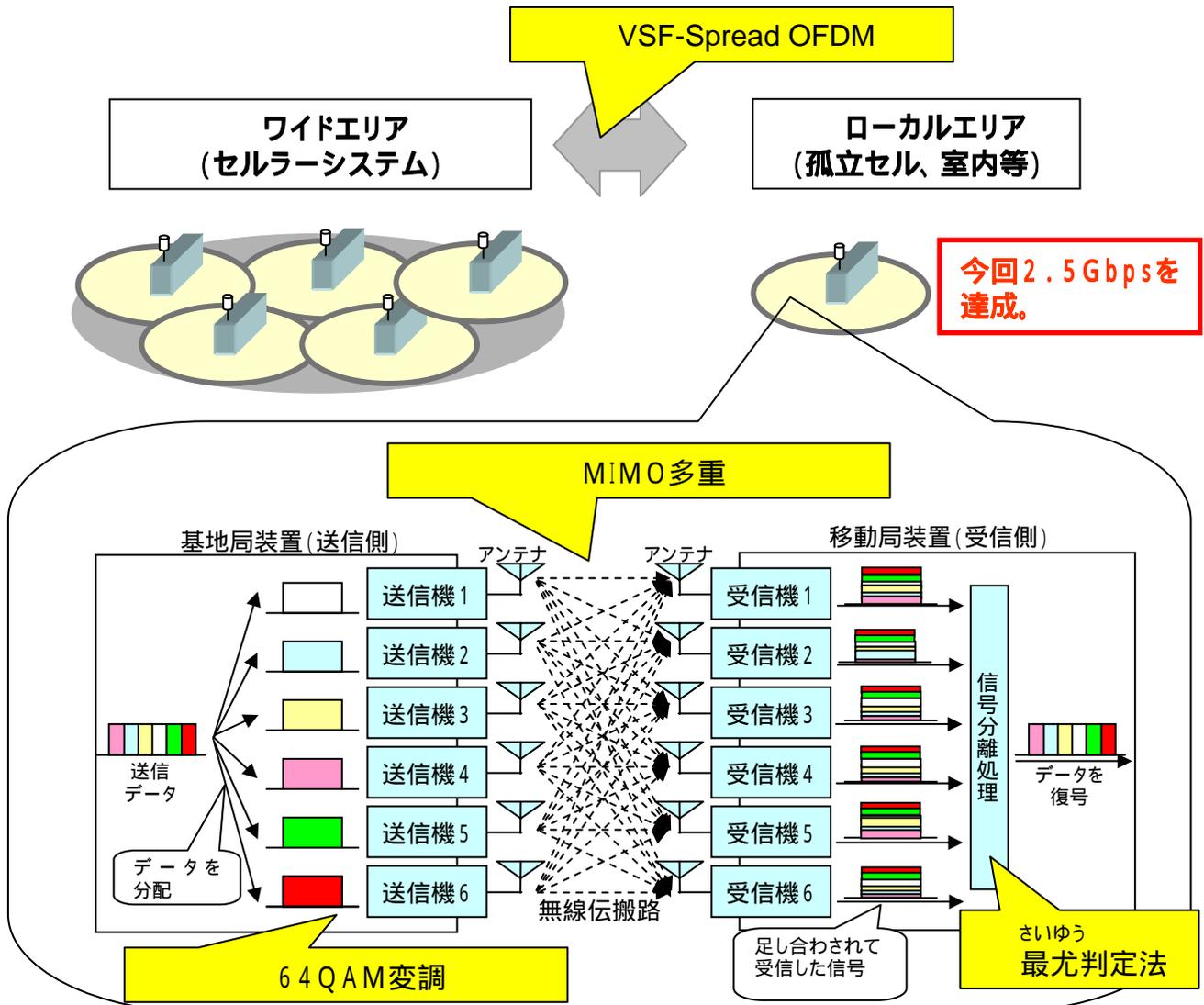


今回の2.5 Gbpsパケット信号伝送実験で採用した主要技術(イメージ図)



VSF-Spread OFDM (Variable Spreading Factor – Spread Orthogonal Frequency Division Multiplexing; 可変拡散率-拡散直交周波数分割多重)

屋内・屋外などのエリア環境やその時々通信状況に応じて拡散率を制御することにより、エリア環境等によらず、同一の無線アクセス方式で高速パケット通信を実現する技術。

MIMO多重

複数のアンテナから、異なる信号を、同時に同じ周波数を用いて送信する技術。

64QAM変調

データを送信信号に変換する方式の一つ。変換された後の信号を、位相と振幅が異なる64通りの組み合わせで表現する。64QAM変調では、1回の送信で6ビットの情報を送信することができる。

最尤判定法

受信した信号と、送信される可能性のある全ての信号とを比較して、最も確からしい信号を判定する技術。最も性能のよい信号分離法であるが、大規模な演算を必要とする。今回の実験でドコモは、最尤判定法を用いる独自の受信信号処理技術により、従来の最尤判定法での処理に比較して、演算量を約15分の1に軽減している。